



やまな

周南たちばな学園 山名小学校
学校だより No.13
令和2年10月30日発行

雨天のため一日延期となりましたが、10月18日(日)に運動会を実施することができました。今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、学年団ごとの開催となりました。子どもたちは、スローガン「2020ネクストステージ、今こそ団結 山名っ子の絆を深めよう」達成に向けて徒競走や、学年団種目、表現の競技や演技に力いっぱい取り組みました。当日は、保護者の皆様が熱心に子どもたちを応援してくださいました。ありがとうございました。



【磯部さん、ありがとうございました】

長きにわたり、スクールガードボランティアをしてくださった磯部力三さんが、おやめになることになりました。磯部さんは、子供の体験型防犯講座『あぶトレ!』の講師もされていました。常に子供たちが安全に過ごすことができるように御尽力してくださいました。磯部さんには、6年生が書いたお礼の手紙と感謝状を贈りました。後日、磯部さんからたくさんの絵本をいただきました。図書室に置き、だれでも読めるようにしていきます。



【4年生 月見タイム(総合的な学習の時間)の学習について】

4年生では、月見タイムの「福祉ってなあに」の学習において、「福祉」について調べたり福祉体験をしたりすることを通して、互いの違いに気づき認め、共に生きるために何ができるかを考えていきます。

10月27日(火)には、ヤマハ発動機スポーツ振興財団から講師の方をお招きして、パラリンピックの種目の1つでもある「ボッチャ」に挑戦しました。子どもたちは、講師の方からのアドバイスを受けながら、繰り返しゲームを行いました。授業後、「ボールの重さが工夫されていることが分かった。」「障害をもった人だけでなく、誰もが楽しむことができるゲームだと思った。」「もっとやってみたい。」という感想が聞かれました。とてもよい体験をすることができました。



【ハロウィン集会】

10月26日(月)に、集会委員会主催の「ハロウィン集会」が行われました。運動場で仮装して隠れている集会委員会の人を見つけて、キーワードの文字を聞き出し、それをつなげて言葉を作るゲームです。

「集会委員会の人はどこにいるのかな?」「キーワードの文字はそろったけれど、どんな言葉ができるのかな?」と、子どもたちは、体も頭も汗をかきながら夢中になって参加していました。

集会委員会の皆さんが、広い運動場を利用して、1年生から6年生までが楽しむことができる集会を考えてくれました。

